

よくある質問集

Q1 アダプターの種類について

アダプターには二種類あります。黒色のものは、アダプター本体とイヤホンマイクが別になっています。スマホにアダプターをさし、さらにイヤホンマイクをその先に接続します。白色のものは、アダプターとイヤホンマイクが一体化していてこれをスマホにさすことによって使用可能になります。利用者にはどちらか片方が送られています。

Q2 利用にアダプターは必須か？

現在Androidではアプリで電話音声を扱うことを原則許可していないため、このアダプターで対応しています。そのためアダプターを差し込まないと文字化できません。

また黒色のアダプターにはイヤホンの差し込み口がありますが、たとえ相手の声を聴かなくとも、自分の声を相手に届けるためマイク付きイヤホンは必ず差し込んでください。マイク付きイヤホンはアダプターとともに同梱されていますが、イヤホンをご自身で用意される場合はマイク付きかにご注意ください。

Q3 スマホにイヤホンジャックが見当たらない

最近のスマホにはジャックがUSBと3.5ミリのイヤホンジャックの二つではなく、イヤホンとUSB機能が一体になったUSB-Cタイプだけのものがあります。この場合、USB-CからUSBとイヤホンに分岐するケーブルをご購入（スマホ購入時に添付されている場合もあります）のうえ、アダプターをケーブルのイヤホンジャックに差し込んでください。

Q4 ログ画面にエラー表示がされる

「この電話は登録されていません。アンストールしてください。」と表示された時は登録電話番号と使用電話番号が異なることが考えられます。この場合、電話機能は使用できなくなりますので、終了ボタンをタップし文字付き電話をアンインストール後、事務局にご連絡ください。

Q5 ダイヤル入力後、なかなか発信されない

このアプリは文字化の方法として数種類用意しており、どれが選ばれるかはランダムに決定されます。場合によっては、選択に数10秒程時間がかかる場合があります。また、文字化の方法が選ばれてから電話を発信します。「文字化の準備をしています」との表示が長い場合がありますが、お待ちください。

Q6 緊急通報番号（110、118、119）にかけられるか？

音声通話は可能ですが、文字表示はされません。発信時にその旨表示されます。

Q7 宅配便などの自動音声応答には使えるか？

自動音声応答は、合成音声でダイアルをプッシュすることを要求する機能ですが、残念ながら対応していません。ただしガイダンスの最後まで聞くとオペレーターにつながる場合が多いのでお試しください。

Q8 電話帳や通話履歴は使えるか？

ダイアル画面で電話帳、通話履歴アイコンをタップすることで可能です。

Q9 相手が出たとき、（相手に）自動で音声ガイダンスが流れるか？

音声ガイダンスは流れません。ご自身で、最初に音声を文字に変えて見ながら話していること、そのために通話のタイミングがずれるかも知れないことを伝えると会話がスムーズになります。

Q10 通話が始まった（通話時刻は増えている）のに、文字が表示されない

アダプターがイヤホンジャックにしっかり差し込まれているか確認ください。それでもエラーメッセージが出る場合は、事務局にメールでお問合せください。

Q11 文字の大きさは選べるか？

ダイアル画面の設定アイコンをタップし大、中、小が選べます。

Q12 文字付き電話を実行している時に他の着信があればどうなるか？

文字付き電話のアプリを実行している時に（通話以外にも電話をかける前やアンケートに回答中など）着信があると、その着信はすぐに切断されます。この場合、文字付き電話が終了した時点で、着信があったことを知らせる画面が2秒ほど表示されます。この場合、切断された着信は、通話履歴に「拒否」として登録されています。

Q13 ロック時に着信があるとどうなるか？

Androidがロックされている時(パスワード入力要の時など)に着信があると、着信音はします。ロックは一時的に解除され、着信画面が表示されますが、着信に 응답しますとまたロック画面に戻ります。手動でロックを解除してください。（バージョン9の時）

Q14 アプリをダウンロードすると、「提供元不明のアプリ」と表示されるが問題ないか？

この文字付き電話アプリは、スマホ上では「提供元不明のアプリ」として認識されます。本アプリの導入を許可してご使用ください。

Q15 利用に携帯電話番号は必須か？

必須です。固定電話やIP電話（050で始まる電話番号）ではご利用いただけません。

Q16 iPhone は使えないのか？

iPhoneでは使えません。募集の際に記載の通り、Androidのみとなります。

Q17 利用可能なAndroidのバージョンは？

Android のバージョン6以上で使用できますが、すべての機種で実行を確認したわけではありません。

Q18 利用にインターネット環境は必須か？

文字化するためには、インターネットの接続が必要です。Wi-Fiを使用するかまたはモバイルデータ通信をONにしてください。ただしインターネット環境がない場合でも通常の音声電話は可能です。

Q19 標準の電話の機能はすべて使えるのか？

電話の機能のすべてを使用できるわけではありません。また、このアプリをインストールすると、スマホが標準で持っている電話のアイコンは残りますが利用しないようにお願いします。

Q20 通信・通話料金は自己負担か？

募集の際に記載の通り実験参加者の自己負担となります。ご了承ください。

Q21 使用中止や実証実験終了後、もとの標準電話に戻すには？

通常のアプリケーションのアンインストールと同様に行ってください。アンインストールすると標準の電話が有効になります。実証実験終了後は必ずアンインストールし、標準の電話に戻してください。

Q22 いきなり使うのは不安。テスト通話できないか？

まずは相手の音声は文字化できるか、お試しできると安心です。天気予報「177」などでお試しすることをお勧めします（有料）。市外局番のあと177とダイヤルしてください。

こちらにない質問はご遠慮なく事務局下記メールアドレスまでお問い合わせください。

全難聴文字付き電話実証実験事務局

jissho@zennancho.or.jp